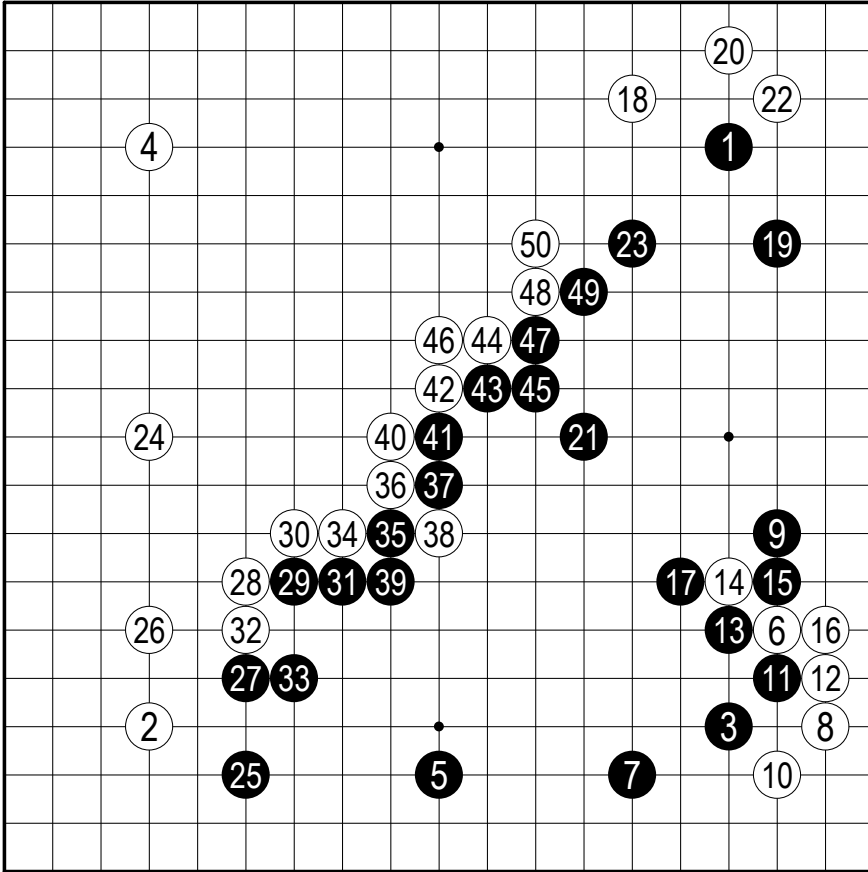


# 棋譜診断シート

お名前：○○ □□様  
 診断日 2022年3月1日

診断棋士 中島 美絵子三段  
 対局：定先 abcd2 段—xyz3 段

(1～50)



【参考図1】

【参考図2】

☆右下は 17 まで定石で順調な進行です。

その後 21 とふんわり白の逃げ出しをなくした手が雰囲気のでた良い手ですね。

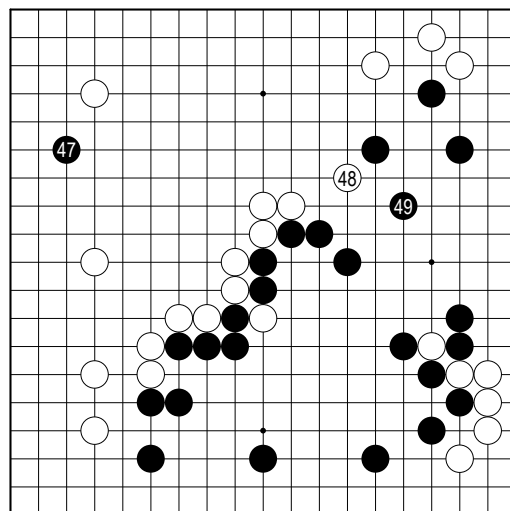
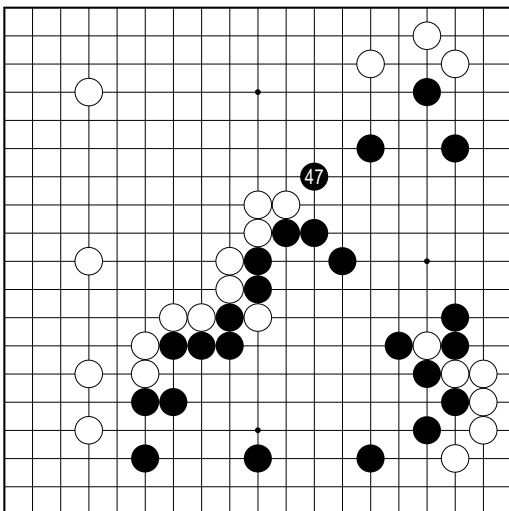
☆23 は右边を大事にした手ですが白 24 と大場に回られてしまったので少し遅れてしまいました。

23 では 25 のカカリや 24 の割り打ちなど先に回る手がおすすめです。

☆27 から下辺を盛り上げて中央に向かい 45 まで黒地にしたのは大きくいい流れです。

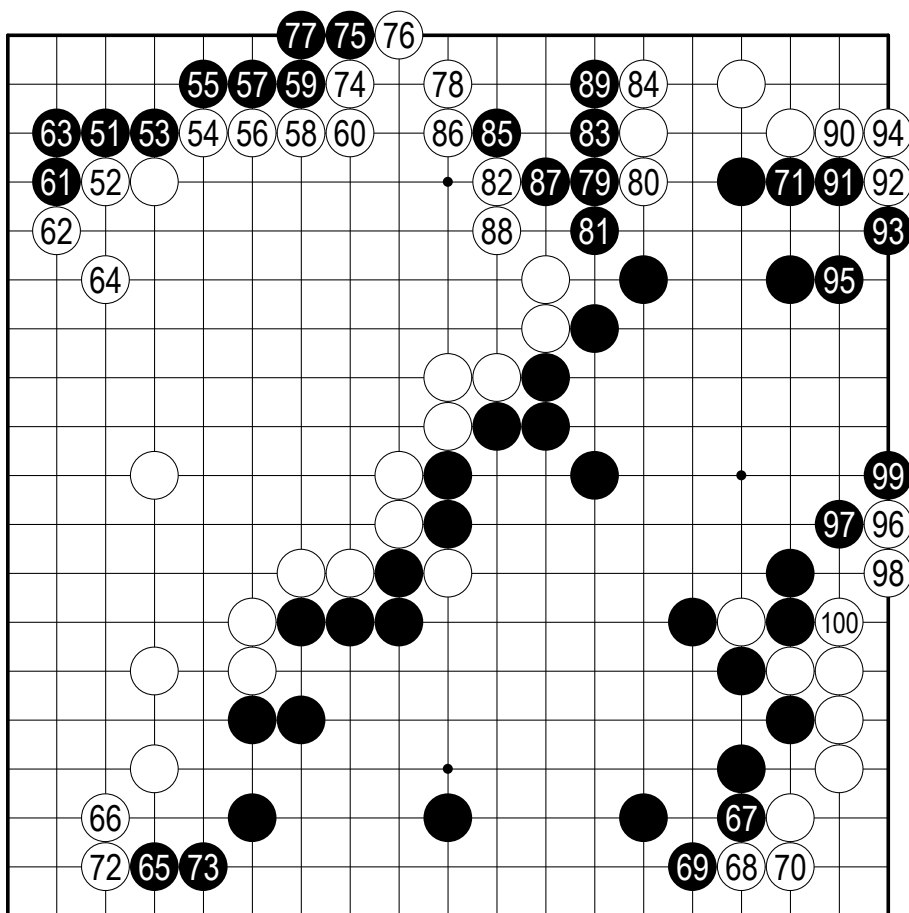
☆47～50 の交換は黒損で【参考図1】のトビで打つのが形です。

【参考図2】のように手抜きも有力で、白 48 ときても右边は止まっています。



《美絵子がミタ》  
 序盤から中盤にかけて黒の構想がはっきりしていて中央をまとめた形が素晴らしいです。  
 この後左辺の白模様をどう荒らしていくかがポイントです。

(51~100)



☆51 の三々はよくある手ですがこの場合中の白地が大きくなりそうなので  
左辺の打ち込み【参考図3】など中から白模様を荒らす手を考えてみたいところです。

☆71 と黒ヨセで大きいところにまわりました。  
そのあと 73 が少し早く上辺に 79 に打ち白地を削ってみたいです。

☆結果的に 79 から上辺に入り込めたので成功しました。

☆89のおさえでは【参考図4】のハネツギが最大です。  
細かい碁だったのでここが最後のチャンスでした。

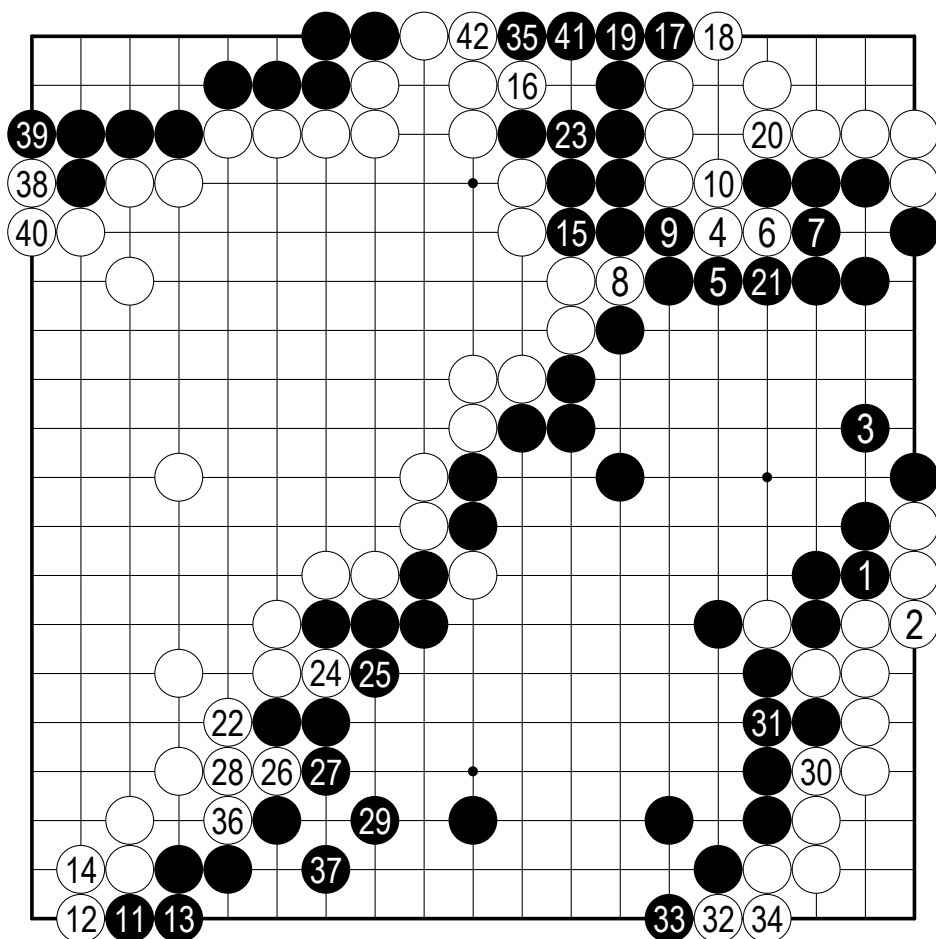
☆96 のサルスベリに対する止め方は完璧です。

☆15 は白の傷を狙った手ですが手にならなかったので地で損をしてしまいました。

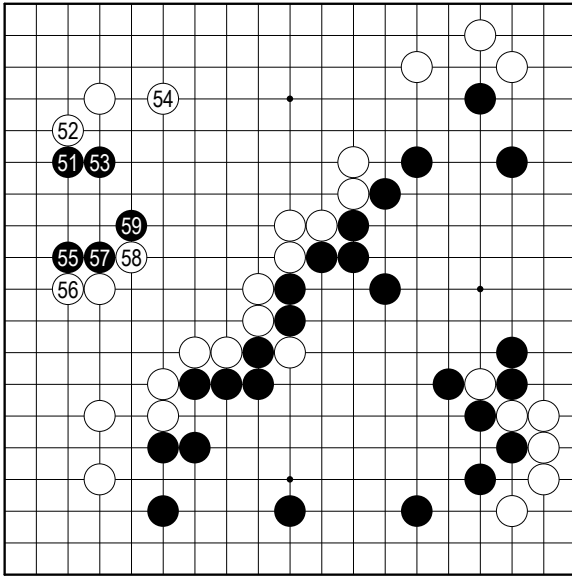
☆17 は 20 からヨセの方が地が得でした。

☆白 22 に打たれては白の勝ち動きません。

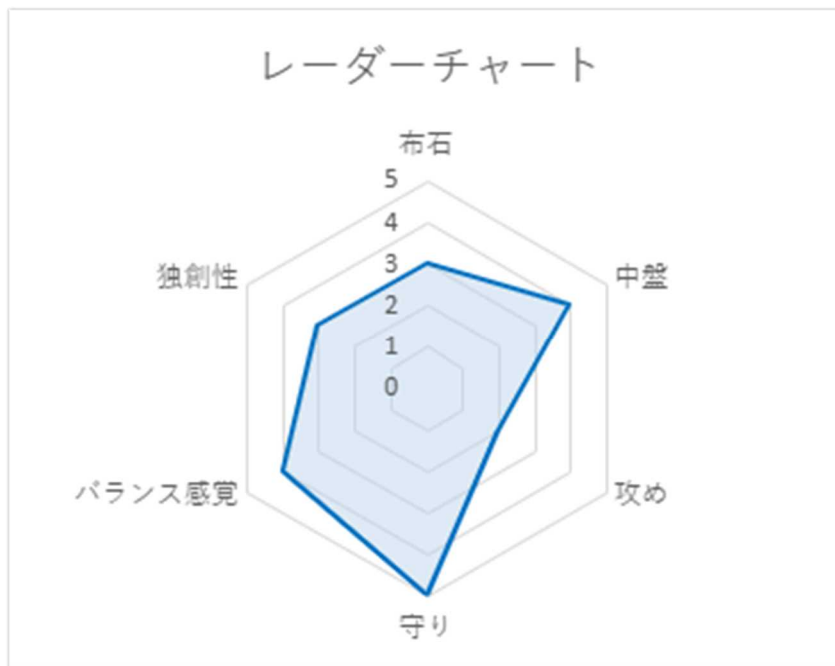
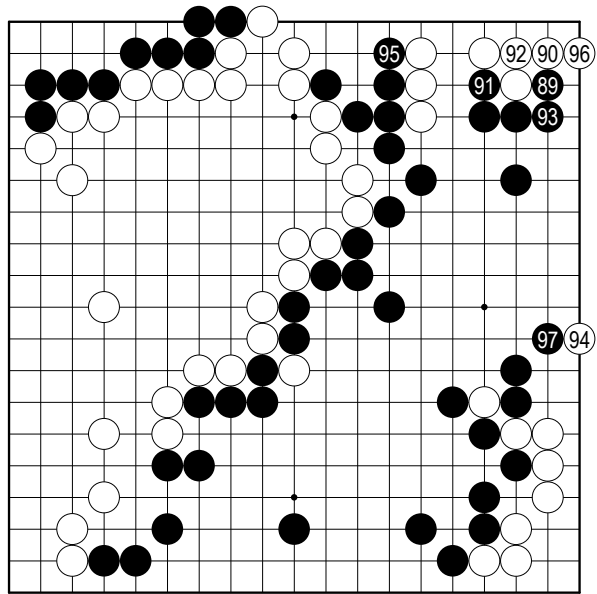
(101~142)



【参考図 3】



【参考図 4】



【レーダーチャート診断】

守りがしっかりされているので、このままの調子で攻めに力を入れられると棋力 up に繋がると思います。

相手の傷を探したり打ち込んで戦いにチャレンジ！